

第16回目の研修テーマは、「子どもプレゼン大会」です。

カラーズのスタッフの皆さんそれぞれに担当する子どもを一人ずつ決めてもらい、その子どもについて他のスタッフの前でプレゼン(紹介)をして頂きました。

スタッフの皆さんに事前にアンケート用紙をお配りし、項目に沿って担当の子どもにインタビューを行って頂きました。

質問項目は、

☆好きな食べ物・嫌いな食べ物 ☆得意な教科・苦手な教科 ☆今一番欲しい物・今一番行きたい所  
☆今までで一番嬉しかった事 ☆今までで一番嫌だった事 ☆他のスタッフに伝えたい子どもの魅力  
☆子どもの保護者に伝えたいこと ☆カラーズの事をどう思っているか? ☆担当した子どもに次会った時伝えたいこと等です。

今回のプレゼン(紹介)の狙いとしては、

- 子どもに直接インタビューをする機会を作る □普段聞いていない事を質問する
- 子どもの素直な気持ちを知る □子どもの良い面を他のスタッフに伝える
- 子どもが苦手な事に対する支援を考える □事業所としての役割を明確にする
- 子どもの保護者に伝えたいことを決める

等、日頃の支援では触れにくい面を具体的に実行実現することです。

そんなプレゼン(紹介)の中で一番印象に残ったのは、「カラーズのことをどう思っているか?」に対する子ども達の答えでした。

「家族みたい!」「相談できる!」「行って良かった!」「サッカーが毎日思いっきりできる!」「他の学校の友達が出来ると!」「ストレスが吹き飛ばす!」「仲間と協力し合える!」「憧れのスタッフがいる!」等、本当に心からカラーズのことが大好きという気持ちが詰まった答えに溢れていたのです。

この答えだけでカラーズのスタッフの皆さんは常に子ども達の為に愛を持って支援をされている事がよく分かります。

仕事として、福祉サービスとして、事業所としての立場だけでなく、利用している子ども達を目線や希望に沿った環境作りが、子ども達の笑顔や意欲を育てていくのだと今回の研修を通して改めて実感しました。

